



自分の都合だけで動かない

自分にとって、利益があること、プラスと思われることは行動するが、これをやっても自分に利益が直接返ってこないことや、今の自分に必要が無いことは、やらないし協力しない人を打算的といいます。

確かに、直接自分の利益につながらんとするはやりたくないと思う考えはわかりますが、それでは人としての本当の力は身に付きません。もっといって、今の自分に直接利益があることなどそんなに多くはなく、生活の中の多くのことが直接自分の利益につながらないことの方が多いものです。

高校受験に向かつて3年生は目標を持って生活していますが、1日の生活のやるべき事を一つ一つ考えてみると、多くのことが高校受験を突破することに直接はつながらないと思います。清掃当番、給食当番、委員会活動、学級の係の仕事、など受験に関係ないからやらない、意味がない、実技四教科も入試の問題とは直接関係ないから、11月の成績が出たらもう関係ないなど思う人がいるかもしれません。

受験をするのは、あなただけではありません。3年生みんなが受験に取り組んでいます。掃除をしなければ、教室が汚れて環境が悪くなります。給食当番が配膳しなければ、みんなの机の上に給食は届きません。その時のやるべき事をしっかりやった上で受験勉強もあると思います。学校で生活している以上、学校での決まりややるべき事はしっかり取り組むことが基本です。

数年前に、3年生の最後の全校集会に参加せずに一人、教室で塾の宿題を解いていた3年生の生徒がいました。3年生の先生がその生徒の行動を注意していました。「生徒会の集会に出ても何も意味はありません。私が塾の宿題をやるのが何が悪いのですか？」と先生に言っていました。友達の委員長がそれぞれの委員会を代表して後輩に挨拶している集会を「何の意味もない」と言い切った生徒の言葉を聞いて悲しくなりました。もっともっと大きく生きていって欲しいと思いました。「みんな受験に取り組んでいるんだよ。集会で挨拶している生徒もね。やるべきことはしっかりやりましょうよ。君だけが大変じゃないんだよ」と学年は異なるけど、その生徒に声をかけてあげたくなりました。